



日本共産党文京区議会議員

mandaち幹夫 通信

2008年12月12日号 No.78

みなさんをいつもまんやかに、

区議団控室：5803-1317（直通）

萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7

3868-8355 萬立携帯 090-1804-4257

メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》



年末に向かつて区内あちこちから聞こえる悲鳴  
**「今年いっぱい廃業しかない。ダメです」**・**印刷業者**  
**「おいしい食事をだれか作ってほしいね」**・**介護保険利用者**

区議会も一段落した6日、小竹ひろ子都議とともに地域を訪問しました。不況の影響とくらしを直撃する悪政の中で区民の生活は一段ときびしくなっています。

数年前に奥さんを亡くし体調もすぐれないといつさんを訪問。留守かな?と思つたところ、しばらくして玄関に現れたもの足もとがふらついています。介護保険を利用し介介パーさんが来るが、同居家族がいるとのこと。週2日のみで短時間です。しかし実態は「同居」の息子さんは土曜日も含めて朝8時に出勤、夜11時帰宅という状況では、実質的に独居です。待つていたら食事が出てくるとうれしとポツリと語っていました。

### 好評です「共産党DVD」ぜひ、みなさんも!

「党創立86周年記念演説」の『ダイジェスト DVD』が大好評です。夏に行われた志位和夫委員長の記念講演会をコンパクトにまとめたもので、「党を語るつどい」などで活用されています。いま地域後援会はみなさんにこれを観てもらうため届けています。

先日DVDを渡したIさんは観るとすぐに感想を寄せてくれました。

- 「全体によくまとまっています。この世界に進みたいと思っている方にぜひ観てもらいたいDVDですね」 - と。ありがとうございます、その励ましを受けてどんどん勧めてみます。



その前日に訪ねた印刷業を営む方は「いよいよダメです。今年いっぱい廃業かな」と言います。以前にも小石川地域の印刷製本業の実態調査をしたように、自分の土地、建物で家賃がなく、従業員も使つてない、という状況でなければ仕事が続かないというのがやはり実情のよつです。

安心して年越しができる、希望をもてる年に。」



### まんだち日誌

- 5日 午前、特養ホーム「みどりの郷」を小竹ひろ子都議、谷川智行衆院比例候補らと視察、聞き取りをしました。隣地(都営有地・豊島区)を買い入れ、または借り上げて施設の拡充が可能かなどの意見交換を行いました。
- 7日 指ヶ谷町会のもちつき、防災訓練におじゃましました。消防団とも連携しAED講習や放水訓練もあり、町会として主体的に行われていることに驚きます。
- 10日 午前、宣伝力で区議会報告。夕方は「播磨坂イリュミネーション点灯式」に参加。きれいです、来月10日まで。

